

地域再生計画事後評価シート

都道府県名	秋田県	市町村名	北秋田市	地域再生計画名称	「自然」「人」が調和し、活気とぬくもりある北秋田市			
計画期間	平成18年度～平成20年度	交付金交付期間	平成18年度～平成20年度	認定年月日	平成18年3月31日(最終変更:平成20年3月31日)			
地域再生計画の概要	林道及び市道の効率的な整備による林業や木材産業の振興や福祉施設等へのアクセス改善を図るとともに、併せて森吉山やマタギ資料館等の自然・文化資源を活かした観光拠点の形成、交通拠点を活かした都市機能の集積、医療や保健、福祉等の行政需要に対するサービス充実等を実施し、地域の再生を図る。							
事業の実施状況	交付金名称	事業実施主体	道路種別	路線名	計画		実績	
					事業費(千円)	延長(m)	事業費(千円)	延長(m)
	道整備交付金	秋田県	林道	もりよし線	101,000	646	104,000	542
		北秋田市		奥見内線	75,192	72	115,150	79
		北秋田市	市道	大野台幹線	1,043,000	2,100	533,000	2,103.7
		計画(3路線)			1,219,192	2,818	752,150	2,724.7
地域再生計画に記載した目標の達成状況		テーマ (目標内容)	基準値 (基準年度)	目標値 (目標年度)	実績値 (実績年度)	評価	達成状況による総合所見	
	目標1	林業の振興と地域産業の改善 (間伐実施面積2.1%増加)	874ha (H14～H16) 100.0%	892ha (H21～H26) 102.1%	916ha (H21～H26) 104.8%	○	国有林と民有林が連携した地域の効率的な林業経営や森林の適切な維持管理が可能となり、間伐の推進が図られ、目標を達成することができた。	
	目標2	ノーマライゼーションの理念に基づく福祉の改善・福祉サービスの充実 (40.3%⇒60.0%へ向上)	40.3% (H17)	60.0% (H22)	28.7% (H22)	—	福祉、とりわけ医療については、市民病院の医師不足等があったものの、道路の開通により二次医療機関から三次医療機関への連携強化及び応援医療が容易となり、医師充足率も100%を超える状況にある。また、救急医療体制の充実も合わせて図られている。	
	目標3	北秋田市を訪れる観光客の増加 (観光客比20.0%増,1598千人へ向上)	1,332千人 (H15) 100%	1,598千人 (H20) 120%	1,469千人 (H20) 110%	△	平成15年以降は、年ごとに増減はあったものの集客数は上昇傾向にあった。しかし、平成19年に年間10万人以上の集客があった森吉山森吉スキー場の廃業等もあり、平成20年の目標値は達成できていない状況にある。	
整備状況写真	【林道奥見内線改良】			【林道もりよし線開設】		【市道大野台幹線改良】		
								
計画全体の総合評価及び今後の対応	本地域再生計画においては、道整備交付金を活用した市道整備と林道整備を一体的に実施し、円滑に事業を進めることができた。そのため、林業振興、福祉の改善・福祉サービスの充実、観光客の増加などの目標値は概ね達成できたと考えている。 幹線林道の整備が完了したため、今後は林業専用道等の整備を実施し、間伐を促進していく。 また市道については引き続き整備を行い、医療・福祉施設、観光施設等へのアクセス向上を図り、福祉の改善・医療福祉サービスの充実や観光客数の増加を実現していきたい。							

地域再生計画（道整備交付金）事後評価調査

都道府県	秋田県	事業実施主体	北秋田市	地域再生計画名	「自然」「人」が調和し、活気とぬくもりある北秋田市
計画期間	平成18年度～平成20年度	評価責任者			
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1 林業の振興と地域産業の改善 (間伐実施面積2.1%増加)	指標2 ノーマライゼーションの理念に基づく福祉の改善・福祉サービスの充実 (40.3%⇒60.0%へ向上)	指標3 北秋田市を訪れる観光客の増加 (観光客比20.0%増、1599千人へ向上)	指標4 指標5 指標6	指標7 指標8 指標9 指標10 指標11 指標12 指標13 指標14 指標15 指標16 指標17 指標18 指標19 指標20 指標21 指標22 指標23 指標24 指標25 指標26 指標27 指標28 指標29 指標30 指標31 指標32 指標33 指標34 指標35 指標36 指標37 指標38 指標39 指標40 指標41 指標42 指標43 指標44 指標45 指標46 指標47 指標48 指標49 指標50 指標51 指標52 指標53 指標54 指標55 指標56 指標57 指標58 指標59 指標60 指標61 指標62 指標63 指標64 指標65 指標66 指標67 指標68 指標69 指標70 指標71 指標72 指標73 指標74 指標75 指標76 指標77 指標78 指標79 指標80 指標81 指標82 指標83 指標84 指標85 指標86 指標87 指標88 指標89 指標90 指標91 指標92 指標93 指標94 指標95 指標96 指標97 指標98 指標99 指標100
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況					
③事業の進捗状況	事業名	整備量(その他の事業では取組内容)	中間年度(H19)	最終実績	事業の進捗状況に関する評価
	林道よりよい開設事業	646m	325.9m	542.2m	林道開設により今まで間伐材の搬出が困難であったが、連絡線形となったためのアクセス改善が図られた結果、間伐実施面積の増加につながった。
	林道奥見内線改良事業	72m	72m	79m	改良により隣接する大館市とのアクセスが向上し、国有林と民有林が連携した地域の効率的な林業経営、間伐の推進が図られた。
	市道大野台幹線改良事業	2.100m	2.103.7m	2.103.7m	新規整備による国・県道等とのネットワーク構築により、医療機関へのアクセスが改善され利便性が向上した結果、医療や福祉等の行政サービスの充実につながった。
その他の事業	にぎわい創出プロジェクト				秋田内陸線とその周辺を一体的に整備することにより、観光・交流の拠点としての機能向上が図られ、観光客の増加に結び付くことが期待される。
	広域観光ネットワーク及び観光拠点形成プロジェクト				魅力的な地域資源を多く有する山間部においても観光客を増大させたいと取り組んでいるが、未だ十分ではないので、引き続き山間部の観光・交流人口の増に向けて事業を進めている。
	保健・医療の充実				平成17年から平成18年度の各種健康(後)診察結果やアンケート・保健事業実績・健康基礎調査結果などの現状を基に「けんこう北秋田21計画」を策定し、市民が健康づくりに取り組めるように支援を進めている。
計画外で独自に実施した事業	民有林造林事業費補助金				林道開設・整備と併せて実施したことにより、間伐促進につながっている。
④評価方法	関係部署内で最終目標値の実現状況に関する評価・検討等を行った。				
⑤事後評価の公表方法	北秋田市のホームページに掲載				
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画においては、道整備交付金を活用した市道整備と林道整備を一体的な実施し、円滑に事業を進めることができた。そのため、林業振興、福祉の改善、福祉サービスの充実、観光客の増加などの目標値は概ね達成できたと考えている。				
⑦今後の方針等	幹線林道の整備が完了したため、今後は林業専用道等の整備を実施し、間伐を促進していく。また市道については引き続き整備を行い、医療・福祉施設、観光施設等へのアクセス向上を図り、福祉の改善、医療福祉サービスの充実や観光客数の増加を実現していきたい。				